

2008年12月7日  
NO. 1450

【発行】  
日本共産党  
市会議員団  
ご相談は市役所  
議員団控室へ  
私部1-1-1  
☎892-0121  
(内線301)



中上 さち子  
倉治6-17-13  
☎893-6785



さかの 光 雄  
私部1-38-23  
☎893-1083



さらがい ふみ  
星田7-44-21  
☎894-2835

# 2009年度交野市予算編成にむけ 要望書を提出

日本共産党

12月3日、日本共産党市会議員団は中田市長に対し、要望書を提出しました。

自公政権のもと、医療・介護・年金などの社会保障の改善で国民の負担は毎年増えています。さらにアメリカ発の金融危機で景気悪化が広がるなかで、市民は将来への不安を募らせています。日本共産党議員団は、こういつ時だからこそ、市が市民のくらしを応援し福祉の充実に取り組むべきだとし、2009年度の予算編成にむけ8項目の要望書を提出しました。  
(\*要望項目を抜粋して紹介します)

### 1 環境を守るまちづくりを

農業振興計画を策定し、農業と農地を守るまちづくりを推進すること  
私市植物園を現在のまま残すことに市として力をつくすこと  
第二京阪道路は、騒音対策として裏面吸音板を高速道路・一般道路高架部全線に設置すること。  
また供用後の環境測定場所は、国道168号線、久御山線との交差点とし、大気汚染測定項目に浮遊粒子状物質の2.5ミクロン以下を入れること  
北河内4市廃プラリサイクル施設は、周辺住民に健康被害をおよぼしていることや、今後の財政負担も含め再検討すること  
生ゴミの堆肥化をすすめること

### 2 福祉・健康・くらしへの支援充実を

介護保険料の減免拡充と、利用料の減免制度を創設すること  
介護保険サービスに上乗せされていた住宅改造助成制度を復活すること  
障がい者福祉サービス利用料の自己負担軽減措置を講ずること  
公共施設にエレベーター・スロープ・点字ブロックなどを設け、バリアフリー化にとりくむこと(市役所別館、青年の家、星田出張所など)  
生活保護世帯に、夏季・年末一時金を市として支給すること  
生活保護決定通知書に保護費の算定明細を明示すること  
上下水道料金の減免を生活困窮者

### 3 子育て支援・教育環境の整備を



に実施すること  
市民税の減免要綱を早急に制定し、周知と活用をはかること  
こどもの医療費助成は就学前までを対象とすること  
妊婦健診の公費負担は現在の2回から5回以上に増やすこと  
病児・病後児保育を実施すること  
公立幼稚園の縮小・廃止は行わないこと  
幼児園・小中学校の早急な耐震化工事を実施すること  
放課後児童会の、第4土曜日の開設と開会時間の延長、指導員の待遇改善を図ること  
全教室に空調設備を整備すること

### 4 安心安全で、文化・スポーツに親しめるまちづくりを

浸水対策として、公共施設への浸透枘や浸透側溝の設置、また住宅での設置に補助を行うこと  
住宅の耐震化工事への補助制度を実施すること  
河内磐船駅・河内森駅周辺バリアフリー計画の残事業を早急に実施すること  
河内森駅・郡津駅に、エレベーター、障害者用トイレの設置など、バリアフリー化を早急にすすめること  
生活道路の維持補修費を増額すること  
図書購入費の削減をやめ、図書の充実につとめること  
第二京阪道路建設により出土した文化財の保存・活用を行うこと

